

お問い合わせ先 (サポートデスク)

この「お知らせ」に関するお問合せは、サポートデスク(フリーダイヤル)

 0120-124-600

受付時間 8:30~17:15
(土・日・祝日含む、ただし12/29~1/3は除く)

お問い合わせ番号

加入者の皆様へ「ジェネリック医薬品」のお知らせです



この「お知らせ」の
目的は?

この「お知らせ」は、処方されたお薬を「ジェネリック医薬品」に切り替えた場合に、どのくらいお薬代が軽減されるかを試算したものです。

ジェネリック医薬品という選択肢があることを知っていただき、お薬代を少しでも軽減できるようお送りしています。



どんな人に
送っているの?

加入者全員ではなく、ジェネリック医薬品に切り替えることで一定額のお薬代を軽減できる可能性がある方を中心にお送りしています。



具体的な
ジェネリック医薬品の
名前が書いて
いないのはなぜ?

1つの先発医薬品に対し、複数のジェネリック医薬品が存在する場合があるため、この「お知らせ」には具体的なジェネリック医薬品名を記載していません。

具体的なお薬については、かかりつけの医療機関または薬局でご相談ください。

※この「お知らせ」は必ずしもジェネリック医薬品に切り替えていただかなければいけないものではありません。



全国健康保険協会

協会けんぽ

<http://www.kyoukaikenpo.or.jp/>

裏面をご確認ください。

ジェネリック医薬品に切り替えた場合のお薬代の軽減可能額に関するお知らせ

のお薬をジェネリック医薬品に切り替えた場合、

〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇

のお薬代の軽減が見込まれます。

(10円未満切り捨て)

- 〆 の処方実績をもとに、ジェネリック医薬品に切り替えた場合のお薬代の軽減可能額のうち、最も低い額をお示ししています。
- 〆 試算はお薬代のみを対象としています。実際に医療機関や薬局へお支払いになる金額には、お薬代以外の診療や調剤等に要する費用が含まれています。

明 細

この明細は、 〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇 の処方の実績をもとに、処方された医薬品(先発医薬品)と、主成分が同一のジェネリック医薬品に切り替えることで軽減できるお薬代をご紹介します。

医療機関・薬局区分 先発医薬品名等	お薬の単価	数量	単位	お薬代	ジェネリック医薬品に 切り替えることで 軽減できるお薬代

〈注意事項〉 必ずお読みください。

- お薬代が下がっても、医療機関や薬局へのお支払金額の合計が切り替え前と変わらない、または、高くなる場合があります。
- 市区町村や国から医療費助成を受けている方は実際のお支払金額と異なる場合があります。
- この「お知らせ」は医療機関・薬局からの請求データに基づいて作成しています。軽減できる金額の大きいものから順に表示しており、多くのお薬を処方されている場合、記載しきれないこともあります。
- ジェネリック医薬品については、最新の情報にてご案内していますが、その後お薬代が変わる場合があります。

- 処方されたお薬によっては複数のジェネリック医薬品が存在するため、この「お知らせ」に記載している金額と異なる場合があります。この「お知らせ」に記載された金額は目安としてご利用ください。
- ジェネリック医薬品に切り替えるには医療機関が作成した処方せんが必要となります。
- 使用できる効果(病気)が異なる場合や、併用しているお薬によっては、ジェネリック医薬品に変更できない場合があります。また、全ての先発医薬品にジェネリック医薬品があるわけではありません。
- ジェネリック医薬品は先発医薬品と同じ主成分であっても効き目や副作用等に個人差があります。切り替えをご希望の場合は必ず医師または薬剤師にご相談ください。